



114  
920



本日采覧取寄抄

石田氏命

石田氏命  
采覧取寄抄



天正十一年四月  
限侯爵郵奇贈

今日ノ世界ニ公ニサル、所ノ注目ス可キ交際ニ於テ  
「ハウス」氏ハ米國カ日本ノ交際上ニ総テ英國ノ先例  
ニ習フノ手續及、其結果ヲ我讀者ニ告ケタリ南亞弗  
利加ニ於ケル英國ノ政畧ハ既ニ我讀者ノ詳知スル所  
ニシテ我國若シ「ホイリス」ト現在ニ或關係ヲ有スルカ  
若シクハ關係ノ出來可クアリトセハ我輩良ノ施為ハ  
斯ノ如ク取ル所ナキ政略ニ隨ハサルニアルナリ今我  
國ク日本ニ於ケル「恰モ斯」ノ關係ヲ有スル者ナレハ横  
濱ナル我合衆國ノ公使ハ單ニ英國ノ報ヲ踏マサルヲ



良策ト為スナリ

ハウズ氏ハ「ハリー」パークスカ日本ニ於テノ行為ハ  
「ハート」フレリアカ南亞弗利加ニ於ケルノ行為ニ甚  
タ相類スルヲ告ケ又日本ニ於ケル米國公使ハ單ニ  
英國公使ノ附屬者ニ異ナラサルカ如キヲ告ゲタリ  
令英國カ東邦ニ於テ行フ所ノ政畧ハ英國ニ取リテハ  
策モ適切ナル者ナリトスルモ我國ノ利害ハ英國ノ利  
害ニ全シカラス單ニ全シカラサルノミナラス動カス  
レハ之ニ相反スルヲモアレハ英國ノ政畧ハ我國ニ於  
テハ均シク良策トス可カラサルナリ回顧スレハ我國

人々海軍及ヒ商人海兵ヲ有セシ當時ニ於テハ我水師  
提督「ベルリ」ハ實ニ合衆國ヲシテ日本國ヲ西土ノ支  
明ニ導キタル開路者ノ地位ヲ得セシメタリ但シ此地  
位タルヤ我國自身ノ過失ニ因テ自棄スルニアラサル  
ヨリハ不朽ニ保持ス可キノ地位ナリ

然レ氏實ニ外國ノ政畧ニ默從ス可ク且我國ノ關係及  
ヒ利害ノ多ク緊切ナラサル地球上ノ西地方ハ乃チ全  
ク我政畧ヲ要セス又有力ナル代理官ヲ要セサルノ地  
方「ハ」夫レ我合衆國カ南亞米利加及中心亞米利加ニ  
於ケルノ關係ハ現在ノ有様ニレテ未タ其益ヲ竭カサ

ス尚ホ遙ニ勝レル有益ノ關係ト成リ得可キ者ニシテ  
現ニ我天授ノ商ハ我手ヨリ剝奪サレタルハ既ニ各人  
ノ明知スル所ニシテ東邦ト我國ノ關係ニ至テハ其如  
何ヲ知ル者而已ナラス此ニ意ヲ注ク者ハ實ニ聊々ノ  
數ナル可シ（ガリホルニヤノ支那ノ關係ノ如キ然ルニ  
我地方ニ屬スル者ハ之ヲ例外トス）東邦ニ於テハ只管英國ノ政略ニ黙從スルノ失策一果  
シテ誰人ノ過誤トナスカ是レ專ハラ日本ニ於ケル我  
公使ノ過誤ニ非ラス偏ニ英國ノ模範ニ從フヲ以テ定  
規ト為ス所ノ我國務省ノ過誤多キニ居ルナリ夫レ斯  
ノ如ク日本ニ於ケル我公使ヲシテ單ニ英國ノ政略ニ

黙從セシムルハ英國ニハ充分ノ満足ヲ與フ可シ、  
モ日本人若シクハ我國人ニハ大ナル不滿ヲ与フ可キ  
ノ道理ハ既ニ「ハウス」氏ノ充分ニ論議スル所ニシテ夫  
ノ支那國ノ抗抵ニ係ハラズ権理ヲ廢シテ魚片ノ送輸  
ヲ強壓ニタル一事ニ因テ英國ク東邦政策ノ在ル所ヲ  
鮮了スルニ足ル可ク又英國製造人ク其條約ヲ蔑如ス  
苦計ヲ設ケ賣買ノ境界ヲ踰エテ武器ヲ密賣スル以テ下  
ランスハル（地名）ノ「ポイルス」人種カ因テ以テ獨立ノ基本  
下作ス所ノ條約ヲ犯シタルノ事状ヲ以テ明カナリト  
ス只我輩ハ我國ノ斯ノ如キ政策ニ就カサルヲ冀ムカ

且我公使分自國ノ商人ニ帥被テ英國ノ政策ヲ助カテ  
日本ヲ窘蹙スルカ如キノ狀況并ニ我國務省々單ニ歐  
州各國ノ不同意ナル故ニ以テ一旦日米相互ノ利益外  
レテ可認シタル改正條約ヲ破棄シタルノ事狀ニ就テ  
我米人中ニハ「ハウス」氏ガカヲ窮メテ抗論スル所ヲ說  
ニ同意セサル者ナカラシトテ庶冀スル耳  
若シ果シテ「ハウス」氏ノ說ノ如ク日本ハ稍々東邦ノ埠  
頭ニシテ且日本カ英國ニ對スルノ感情モ亦「ハウス」氏  
ノ所ノ如クナラハ我國カ日本ニ於ケルノ政策ハ決シ  
テ英國ノ例規ニ習フ可カラズ可成の強ク英國ノ政策  
ニ及對スルニアルナリ但シ我國カ日本ニ對スル一般  
ノ政策ニ関セサルモ只日本人及我國人ニ取テノ正理  
トシテ既ニ衆人カ不正ノ強奪ト為ス所ノ其所謂償金  
ヲ返附セサル可カラサルナリ

